

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2020. 2. 3

下水道機構の『新技術情報』 第414号

(公財) 日本下水道新技術機構 <https://www.jiwet.or.jp/>

鬼は～外、福は～内。という事で今日は節分です。

このかけ声も地域によっては、鬼も内になるところがあるようですね。

節分とは、言葉の通り季節の分かれ目のことを指しています。つまり、節分は立春、立夏、立秋、立冬と節分は1年に4回ありますが、旧暦の1年のはじまりが立春であったことから、一般的に「立春の節分」を「節分」と呼ぶようになったと言われています。

豆まきも地域でさまざまな風習があり、大豆を投げたり、落花生を投げたり、チョコを投げたり、動物ヨーチを投げたりと、多種多様です。

職場のコミュニケーションとして、「節分の豆まき、何投げる」と聞いてみると意外な物がでてきて面白いかも知れませんね！

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第414号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

- ・今週はありません。

■機構の動き

- ・令和元年度 第2回建設技術審査証明委員会を開催します！

■Tea Break

- ・出張の途中で、昭和の鉄旅を思いだしながら（鉄ちゃんOBさんからの投稿です）

■ピックアップ！機構情報

- ・新研究テーマの紹介
(浜松市下水道施設の耐水化および水害版BCP策定に向けた共同研究)

■はしわたし

- ・第34回下水道職員健康駅伝に参加しました！

■国からの情報

- ・1/31付下水道ホットインフォメーション

インフォメーション (最新の話です)

●今週はありません。

機構の行事予定

。○。

●令和元年度 第2回建設技術審査証明委員会を開催します！

日 時：令和2年2月7日(金) 9:30～17:30

案 件：令和元年度 建設技術審査証明（下水道技術）の各依頼技術の審議

。○。

Tea Break （機構職員の感じるまま）

。○。

●出張の途中で、昭和の鉄旅を思いだしながら（鉄ちゃんOBさんからの投稿です）

昨年末の紅白でも、半ば恒例の「津軽海峡冬景色」が披露されましたが、その少し前、四国では宇高連絡船廃止後も続いていた宇野と高松を結ぶ航路が休止となりました。

歌謡曲としては有名でも、もはや連絡船というものを実体験として知っているとなると、40代後半以上でしょうか。また、夜行列車ももはや風前の灯です。そのうち、歌詞に合わせて連絡船とは、という字幕が必要な時代になるのかもしれませんが。

しかし、そういう中でも連絡船というと、昭和の時代の旅情というか、今ではなかなか経験できない「たび」を思い起こさせてくれる言葉なのかもしれません。

令和の時代となり、国鉄がJRになって久しく、鉄道の利便性、快適性は格段に高まり、出張でも、かなり遠隔地まで日帰りできるようになりました。

便利で快適になることを求めながらも、夢が現実になると、旅情がなくなったとかいって、昔を懐かしくするのは不思議なものです。

若い世代の人たちにとっては、夢のリニアがかなった時に、新幹線から富士山や五重塔が見えたころを懐かしむようになるのかもしれませんが。もっとも、若者世代は、車中でもほとんどスマホを見ている時代、車窓や旅情自体、あまり興味もないのでしょうか。

。○。

ピックアップ！機構情報

（下水道機構情報 PLUS+ Vol. 9 No. 17 2019. 10 の中から記事をご紹介します）

。○。

・新研究テーマの紹介

（浜松市下水道施設の耐水化および水害版BCP策定に向けた共同研究）

研究の背景

近年は、海面上昇や高潮、巨大台風やゲリラ豪雨の頻発などによって、浸水リスクが高まっており、平成30年7月の西日本豪雨では、広範囲で被害が発生し、下水道施設の浸水害も報告されています。

ポンプ場・処理場の周辺地区が浸水し、施設内へ雨水が流入してくれば、主要機器の水没、さらには機能停止に陥ります。このような事態が発生すると、雨水・汚水の下流への送水や処理ができなくなり、周辺住民の生活空間に汚水が溢れ出し公衆衛生が確保できない状態や内水氾濫が発生します。復旧に向けては長い期間と多大の費用を要し、また、下水道使用自粛等の要請により広い範囲の住民にも影響を及ぼす事態を招く恐れがあります。

続きはこちら

→ <https://www.jiwet.or.jp/2020-02-03-quarterly1>

下水道機構情報 Vol. 14 No. 30 2020. 1（最新刊）はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly30>

WEB 版機関誌下水道機構情報 Plus+ 17号（最新刊）はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter17>
下水道機構情報 Vol. 14 No. 29 2019. 7 はこちら
<https://www.jiwet.or.jp/quarterly29>
下水道機構情報 Vol. 13 No. 28 2019. 1 はこちら
<https://www.jiwet.or.jp/quarterly28>

下水道機構情報はこちら
<https://www.jiwet.or.jp/quarterly0>
ニューズレターはこちらから
<https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>
審査証明技術全体はこちら
<https://www.jiwet.or.jp/examination0>

。 。 ○ 。
はしわたし （みなさまの情報交流の場です）
。 。 ○ 。

●第 34 回下水道職員健康駅伝に参加しました！
→ <https://www.jiwet.or.jp/publicity/hashiwatashi/2020-02-03>

＼(^-^)/ 皆さまからの情報提供をお待ちしております(^-^)/
提供はこちらまで→ jiwet@jiwet.or.jp
※テキストは原則 400 字以内。写真等は A4 版にして原則 2 ページ以内。
なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、
掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

。 。 ○ 。
国からの情報
。 。 ○ 。

↓ここからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。
=====

下水道ホットインフォメーション（2020. 1. 31 の情報です）
配信元：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課
企画専門官 山縣弘樹

1 月 30 日に令和元年度補正予算案が成立しました。下水道については、台風 19 号等を踏まえた緊急施策等として、雨水貯留施設等の内水浸水対策等が計上されています。
また、都市計画法・都市再生特別措置法等の改正内容（案）が公表されています（ヘッドライン参照）。災害ハザードエリアにおける開発抑制、移転の促進、立地適正化計画
と防災との連携強化などが挙げられており、地方公共団体の方におかれても、今後の動きをご注目ください。
さて、各種報道にありますとおり、国内においても新型コロナウイルスの感染が確認されて
いること等から、下水道関係者におかれても、咳エチケットや手洗いなどを徹底いただくよう
お願いします。

★★★★★ 今週のヘッドライン ☆☆☆☆☆

- 令和元年度補正予算の成立（国土交通省）
- 道路上の下水道工事や維持管理作業における安全管理の徹底について（墜落・転落による死亡事故）（国土交通省）
- 雨天時浸入水対策ガイドラインの公表（国土交通省）
- 経営環境の変化を見据えた下水道使用料体系を検討します
～人口減少下における維持管理時代の下水道経営のあり方検討会～（国土交通省）
- 第3回「下水道管路施設における維持管理情報等を起点としたマネジメントサイクル確立に向けた技術検討会」を開催（国土交通省）
- 台風第19号で甚大な被害が発生した7水系において『緊急治水対策プロジェクト』に着手
（国土交通省）
- 「防災・減災等のための都市計画法・都市再生特別措置法等の改正内容（案）」の報告、
及び意見交換 ～第16回都市計画基本問題小委員会の開催～（国土交通省）

-
-
- 令和元年度補正予算の成立（国土交通省）

1月30日、補正予算が成立しました。

国土交通省 HP において、補正予算の配分について公表されています。

地方公共団体の方におかれては、速やかな、かつ着実な執行をお願いいたします。

http://www.mlit.go.jp/report/press/kanbo05_hh_000183.html

※下水道関連の記載

（報道発表資料）

<http://www.mlit.go.jp/report/press/content/001326652.pdf>

（p.17）代表事例「千葉市公共下水道事業（防災・安全）」（千葉県千葉市）

（社会資本整備総合交付金）

<http://www.mlit.go.jp/report/press/content/001326513.pdf>

（p.1）防災・安全交付金

・雨水貯留施設等の整備による内水浸水対策

（事業実施箇所）

http://www.mlit.go.jp/page/kanbo05_hy_001974.html

各都道府県別に、交付金の整備計画単位での配分額が記載。

なお、下水道は、防災・安全交付金として実施されるため、各県の最後の方のページ

の

「社会資本整備総合交付金の配分」という表に、他事業も含めて記載されています。

また、「地方創生整備推進交付金」という表にも記載があります。

- 道路上の下水道工事や維持管理作業における安全管理の徹底について

(墜落・転落による死亡事故) (国土交通省)

1月24日、水道管路の布設工事において、道路上に標示施設や人孔の周辺に防護施設を設置せず、人孔及び管内の点検作業を行っていたところ、作業員が人孔から路上に頭を出した際、一般の通行車両に接触し、約3.3m下の管内に落下して死亡するという事故が発生しました。

この事故を受け、1月27日に事務連絡「道路上の下水道工事や維持管理作業における安全管理の徹底について(墜落・転落による死亡事故)」を各団体の下水道担当課長様宛に発出しております。

また、同月27日、他の都市においても、下水道管路の清掃作業中に、人孔から路上に出た作業員の頭部と通行車両との接触による負傷事故(誘導員を配置して交通規制していたが、規制区間内に居住する住民に一時的に解放したとのこと。詳細調査中。)が発生しました。

各下水道管理者におかれましては、道路上の下水道工事や維持管理作業の安全管理について、改めて関係者への注意喚起を徹底するなど、事故の未然防止に努めていただくようお願いします。

(下水道セーフティネット)

http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/crd_sewerage_tk_000005.html

○ 雨天時浸入水対策ガイドラインの公表 (国土交通省)

雨天時浸入水対策ガイドラインについて、31日、国土交通省ホームページに掲載しました。

(雨天時浸入水対策ガイドライン)

http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000639.html

○ 経営環境の変化を見据えた下水道使用料体系を検討します
～人口減少下における維持管理時代の下水道経営のあり方検討会～ (国土交通省)

国土交通省は、1月29日に、第3回「人口減少下における維持管理時代の下水道経営のあり方検討会」を開催しました。

今回は、地方公共団体へ実施した下水道使用料に関する実態調査の追加分析結果等と自治体からの下水道使用料改定等の取組事例紹介を踏まえ、下水道使用料に関する各種課題についてご議論頂きました。

- ・資料及び議事要旨は、後日、国土交通省ホームページに掲載します。

http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000646.html

○ 第3回「下水道管路施設における維持管理情報等を起点としたマネジメントサイクル確立に向けた技術検討会」を開催 (国土交通省)

国土交通省は、1月31日、維持管理情報等を起点としたマネジメントサイクルの標準化について議論するため、技術検討会を開催しました。

- ・資料及び議事要旨は、後日、国土交通省ホームページに掲載します。

http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000642.html

○ 台風第19号で甚大な被害が発生した7水系において『緊急治水対策プロジェクト』に着手

(国土交通省)

令和元年10月の台風第19号で、特に甚大な被害の発生した阿武隈川、吉田川(鳴瀬川水系)、入間川流域(荒川水系)、那珂川、久慈川、多摩川、信濃川の7水系において、再度災害防止のための「緊急治水対策プロジェクト」が公表されています。

なお、内水対策(雨水貯留施設等)、下水道樋管等のゲート自動化・遠隔化等、移動式排水設備(排水ポンプ車等)の整備等の記載もあります。

・報道発表資料

http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo05_hh_000102.html

○ 「防災・減災等のための都市計画法・都市再生特別措置法等の改正内容(案)」の報告、

及び意見交換 ～第16回都市計画基本問題小委員会の開催～ (国土交通省)

国土交通省では、1月27日に、第16回都市計画基本問題小委員会を開催しました。

昨年7月の中間とりまとめ等を踏まえた「防災・減災等のための都市計画法・都市再生特別措置法等の改正内容(案)」について事務局から報告の上、意見交換が行われています。

(第16回都市計画基本問題小委員会)

https://www.mlit.go.jp/policy/shingikai/toshi01_sg_000238.html

【参考情報】

◆ 水害リスクの説明を義務化 不動産取引で業者に 赤羽国交相 <1/27 時事通信>

<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20200127-00000059-jij-pol>

◆ 南海トラフ地震、各地の津波確率を公表 地震調査委 <日本経済新聞 1/24>

<https://www.nikkei.com/article/DGXMZ054789170U0A120C2I00000/>

◆ 政府/20年度戦略的政策課題に2テーマ設定/レジリエンス強化など

<1/30 日刊建設工業新聞>

<https://www.decn.co.jp/?p=112282>

◆ 下水の熱でエコな冷暖房 バジルが香り、ワサビ田広がる

<1/29 朝日新聞デジタル>

<https://www.asahi.com/articles/ASN1Y551JN1XPLBJ001.html>

◆ 電源開発、石炭火力にバイオマス燃料も活用 <産経新聞 1/27>

<https://www.sankei.com/economy/news/200127/ecn2001270014-n1.html>

◆ 点検からハチ駆除まで ドローンで羽ばたく新産業 <日本経済新聞 1/28>

<https://www.nikkei.com/article/DGXMZ054793140U0A120C2000000/>

◆ ミス日本コンテスト2020・ミス日本「水の天使」に社会派の21歳大学生・中村真優さん

「教育界における女性活躍のロールモデルとして活動していきたい」

<Deview 1/25>

<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20200125-00000328-devi-ent>

◆ 電算システム―堺市上下水道局「PayPay 請求書払い」サービスの導入

<Kabutan 1/29>

<https://kabutan.jp/news/marketnews/?b=n202001290701>

◆ マンホールふた、道後温泉本館と「火の鳥」コラボ <愛媛新聞 1/29>

<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20200129-29018401-ehime-l38>

◆ マンホール蓋に「るるめちゃん」 <読賣新聞 1/30>

<https://www.yomiuri.co.jp/local/tokyotama/news/20200129-0YTNT50158/>

◆ 災害時の行動を中高生が探る 宮城・多賀城などで防災の担い手養成研修会

<1/27 河北新報>

<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20200127-00000006-khks-soci>

◆ 鼎談：GaaS(下水道 as a Service)で起こすビジネス変革②

インフラをつなぎ合わせれば新たな価値が生まれる <Web ジャーナル Mizu Design>

<https://mizudesignjournal.com/feature/1935.html>

◆ 38万世帯の電力と8万世帯の暖房、下水処理場で生産 <1/30 ハンギョレ新聞>

<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20200130-00035600-hankyoreh-kr>

◆ 「永遠の化学物質」PFAS、水道水の大半で検出、米国

<1/29 ナショナル ジオグラフィック日本版>

<https://headlines.yahoo.co.jp/article?a=20200129-00010000-nknatiogeo-sctch&p=1>

◆ グーグルに事業売却の日本人起業家、次はAIで水道革命―世界視野

<1/29 Bloomberg>

https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20200129-50863240-bloom_st-bus_all

※ 海外ニュース（協力：日本下水道協会）

◇ 工期15年、工事費20憶ドルでほぼ完成した貯留管。しかし、おそらく容量が十分でない。なぜ？

<IndyStar 1/10> (英文)

<https://www.indystar.com/story/news/environment/2020/01/10/digindy-tunnel-might-not-big-enough-keep-sewage-out-river/4181373002/>

◇ 雨の降り方が強くなり、より多くの下水がウイソコンシンの水辺にたどり着く。

<Wisconsin Watch 1/11> (英文)

<https://www.wisconsinwatch.org/2020/01/as-rains-intensify-sewage-surges-into-wisconsin-waters/>

◇ 中国で水質汚濁対策のため、河川の近くでの農業を規制 <Reuters 1/17>

(英文)

<https://www.reuters.com/article/us-china-environment-water/china-to-curb-farming-near-rivers-in-push-to-reverse-water-pollution-official-idUSKBN1ZG0EU>

◇ マイアミ市強靱化計画発表、老朽化した浸水対策施設の更新 <WRLN 1/24>

(英文)

<https://www.wlrn.org/post/miami-rolls-out-resiliency-plan-it-will-include-overhauling-aging-stormwater-system#stream/0>

◇ ポーツマス市の処理場更新事業（92 億円）が間もなく終了 <Seacoast 1/22>
(英文)

<https://www.seacoastonline.com/news/20200122/portsmouths-new-92m-wastewater-treatment-plant-nears-completion>

◇ カリフォルニアは管路を閉塞させる” トイレに流せる” 製品を規制できるかもしれない <AP1/24> (英文)

<https://apnews.com/a30e0812477e516edc69e626a5da6975>

◇ モントレー湾岸での海水の地下水侵入を防ぐための再生水事業
<The Mercury News1/27> (英文)

<https://www.mercurynews.com/2020/01/27/new-water-recycling-projects-to-battle-seawater-invasion-in-monterey-bay-area/>

=====

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部
〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル7F
TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<https://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信停止はこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>

○ニューズレターはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>

○はしわたしのバックナンバーはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/hashiwatashi>

○ゆいまーるのバックナンバーはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/publicity/yuimaru>